別 添

事業所名 夢たまごファクトリー　　令和４ 年 4 月 11 日

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和３年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	2,830	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	500	人	利用者の１日の平均労働時間数	5.66	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（４月～３月）

前々年度（令和２年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,796,555	円	利用者に支払った賃金総額	2,720,350	円	収支	76,205	円

前年度（令和３年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,428,876	円	利用者に支払った賃金総額	2,296,426	円	収支	132,450	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（　年度）における実績（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数　名
※取得を進めた免許等：
制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数　名
◎うち1名は雇用継続期間が６月に達している　□
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している　□
※登用した日　年　月　日
勤務形態：
就業時間：　時　分～　時　分
職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数　名
※実施した期間：　月　日～　月　日
就業時間（在宅勤務）：　時　分～　時　分
職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数　名
※実施した期間：　月　日～　月　日
就業時間(コアタイム)：　時　分～　時　分
職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数　名
※実施した期間：　月　日～　月　日
就業時間（短時間）：　時　分～　時　分
職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数　名
※実施した期間：　月　日～　月　日
就業時間（早出の場合）：　時　分～　時　分
就業時間（遅出の場合）：　時　分～　時　分
職務内容：

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数　名
◎計画的付与制度を活用した人数　名
※取得した制度　有給休暇の時間単位取得　□
　計画的付与制度　□
取得した期間：　月　日～　月　日
取得日数・時間　日　時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数　名
※取得した内容：
取得した期間：　月　日～　月　日
就業時間：　時　分～　時　分
職務内容：

（※）当該制度等を活用した任意の１名の実績を記載

（Ⅳ） 支援力向上

前年度（　年度）における実績（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している　□
◎研修実施回数　外部　回／内部　回
対象職員数　人
うち研修受講者数　人
※研修名
研修講師
実施日・受講者数　月　日　人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数　回
※研修、学会等名
実施日　月　日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している　□
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている　□
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数　回
※商談会等名
主催者名
日時　月　日
内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している　□
◎当該人事評価制度を周知している　□
人事評価制度の制定日　年　月　日
人事評価制度の対象職員数　名
うち昇給・昇格を行った者　名
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している　□
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している　□
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている　□
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている　□
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

（※）実績のうち１事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、